

ご存じですか！文化財

13

「おおぎよう塚」



問合せ
騎西教育事務所
(☎内線153)



所在地 戸室地内

今回ご紹介する文化財は、戸室の道の傍らにたたずむ「おおぎよう塚」です。見沼代用水の北側を沿う土手道にひっそりと立っています。

教育委員会が立てた標識には「むかし、むかしのこと。」で始まる地元の伝承が紹介されています。いつのころかは定かではありませんが、白装束の行者が戸室のある家に宿を求めました。その家では快く行者を迎え入れましたが、あいにく行者は歩くこともままならない病気になるてしまいました。その行者は土手に穴を掘ることを村人に頼み、

穴に入ったのです。土中からは行者の鳴らす鉦の音が一週間ほど続いたとのことですが、やがて音もやんでしまいました。

その後、だれ言うともなくここを「おおぎよう様」と呼び、お参りする人が絶えませんでした。特に耳の病・みみだれには霊験あらたかで、治るとタカヅツポ(竹筒)に酒を入れて供える慣わしになりました。

立っている石碑には昭和9年の銘が入っています。わたしが立ち寄ったときにも、一本のタカヅツポが供えてありました。



紹介者 大友 務さん(戸室)